

第 41 回日本分子生物学会年会 / バイオテクノロジーセミナー
プログラム No : 1BT05

シングルセルゲノミクスでせまる細胞の個性

演者 : 京都大学 iPS 細胞研究所
渡辺 亮 先生

日時 : 2018 年 11 月 28 日 (水) 11 : 40 ~ 12 : 30
会場 : 第 5 会場 (パシフィコ横浜 会議センター 304)

要旨 :

近年のシングルセル解析技術は、得られるデータ量とクオリティにおいて急速な進化を遂げている。その結果、これまでに解析が困難だった同種細胞同士で異なる遺伝子発現状態、すなわち細胞状態の多様性の解析が進められている。さらに、細胞分化過程における階層性が明らかになり、細胞運命の分岐点に迫ることが可能になった。本セッションでは、遺伝子発現制御メカニズムを明らかにするオープンクロマチン解析、及びその出力である遺伝子発現解析をシングルセルレベルで行った実例を示し、現在のシングルセル解析の活用法と今後の課題を考察する。さらに、シングルセル DNA シークエンシングを用いた DNA コピー数モザイシズムの結果も紹介する。

■セミナーに関するお問合せ先 contactJPN@illumina.com

イルミナ株式会社

〒108-0014 東京都港区芝 5-36-7 三田ベルジュビル 22 階
jp.illumina.com

illumina®